

同時資料提供  
大阪科学・大学記者クラブ  
大阪教育記者クラブ  
南大阪記者クラブ  
関西レジャー記者クラブ

## テーマ展示「田中秀介展：絵をくぐる大阪市立自然史博物館」を開催します



大阪市立自然史博物館では、2022年10月25日(火)から12月11日(日)まで、テーマ展示「田中秀介展：絵をくぐる大阪市立自然史博物館」を開催します。関連イベントとして開催記念シンポジウム「自然史博物館で絵画を展示すること」、「ギャラリートーク in ナイトミュージアム」を実施します。



本テーマ展示は、当館第2展示室をモチーフにした絵画を、そのモチーフとなった展示室内で鑑賞するという、これまでに例を見ない画期的な展示です。美術作品を自然史博物館で鑑賞することは、自然史博物館が旧来の自然史科学にだけでなく、多様なニーズに対応すること、多様な体験を提供することにつながります。また、展示室と美術作品というコンテンツの組み合わせは、これまで自然史博物館を訪れたことがある人にも新たな博物館体験を提供することができるでしょう。

今回作品を展示する田中秀介氏は、和歌山出身で大阪に学び、現在も大阪市阿倍野区に在住して創作活動をおこなわれています。2019年に当館の第2展示室をモチーフとした大作を描かれ、和歌山県立近代美術館での展覧会「なつやすみの美術館 10 あまたの先日ひしめいて今日」に出品されたことが、本展示のきっかけとなりました。この作品では、資料についての精緻な描写よりも、展示を見る子どもの驚きと感動そのものが中心に描き出されており、それが当館の「場」としての魅力を発見させてくれるものだったからです。今回は、田中氏が本展示のために、当館第2展示室の様子をモチーフに新たに制作した200号の大作12枚9点を展示します。美術館やギャラリーではなく、自然史博物館という枠組みで行う展示は、美術の作品発表としても新たな試みです。

## 田中秀介氏 略歴

1986(昭和 61)年、和歌山市に生まれる。5 歳まで和歌山市で過ごし、以後は現在の紀の川市貴志川町で育つ。和歌山県立貴志川高等学校を卒業し、大阪芸術大学附属 大阪美術専門学校美術工芸学科 絵画専攻に進む。2007(平成 19)年、同校を卒業し、大阪芸術大学に編入。2009(平成 21)年、大阪芸術大学美術学科油画コースを卒業。同年初個展「信じがたい部分」(Gallery Den 58/大阪)を開催。若手作家の登竜門である各種の展覧会や奨学制度に選出される。以来、個展を中心に作品を発表し、2016(平成 28)年にはトーキョーワンダーウォール賞受賞。みずのき美術館での「アーカイブをアーカイブする」(2018)、ボードレス・アートミュージアム NO-MA での「忘れようとしても思い出せない」(2019)などに選出される。2018(平成 30)年「田中秀介展～カウンターライフ～」[個展](清須市はるひ美術館)開催。2020(令和 2)年、和歌山県立近代美術館での連続展「なつやすみの美術館 10」およびアウトリーチプログラム「おでかけ美術館」の作家として招聘される。「なつやすみの美術館 10」では、美術館のコレクションから選んだ作品と自作を組み合わせで展示し、学校教員と連携した研究会にも参加して、同展の教育プログラム企画立案にも関わった。なお大阪市立自然史博物館を描いた出品作《古今台頭摩擦》(2019)は、和歌山県立近代美術館に収蔵されている。大阪市阿倍野区在住。



## 1. 開催概要

1. 名称 テーマ展示「田中秀介展:絵をくぐる大阪市立自然史博物館」
2. 主催 大阪市立自然史博物館
3. 会期 2022年10月25日(火)～12月11日(日)
4. 開館時間 午前9時30分～午後4時30分(入館は午後4時まで)  
※10月中は午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで)となります
5. 休館日 月曜日
6. 会場 大阪市立自然史博物館 本館1階 第2展示室  
〒546-0034 大阪市東住吉区长居公園 1-23  
TEL:06-6697-6221 FAX:06-6697-6225  
HP:<http://www.mus-nh.city.osaka.jp/>  
Osaka Metro御堂筋線「長居」駅下車3号出口・東へ800m  
JR阪和線「長居」駅下車東出口・東へ1000m
7. 観覧料 常設展の入館料でご覧になれます。  
入館料:大人 300 円、高大生 200 円  
※中学生以下、障がい者手帳など持参者(介護者 1 名を含む)、  
大阪市内在住の 65 歳以上の方は無料(要証明)。30 人以上の団体割引あり。

## Ⅱ. 主な作品など

掲載の画像①～④は広報用画像として提供いたします。ご希望の際は、当館広報担当までご連絡ください。また、ご使用の際は以下の点にご留意いただきますようお願いいたします。

### <画像使用に際してのお願い>

- ・画像下に表記している**キャプション・所蔵・クレジット等を必ずご掲載ください。**
- ・本展広報目的での使用に限ります。使用可能期間は**本展会期終了(2022年12月11日(日))まで**となります。
- ・掲載記事、内容につきましては、基本情報確認のため、**ゲラ刷・原稿の段階**で当館広報担当までお送りください。

①



《一端の星》2022 油彩、キャンバス 259×194 cm 作家蔵  
© Shusuke Tanaka Courtesy of the artist

②



《やぐら》2022 油彩、キャンバス 259×194cm 作家蔵  
© Shusuke Tanaka Courtesy of the artist



③



《せり出す異様と抛り所》 2022 油彩、キャンバス 259×388cm 作家蔵

© Shusuke Tanaka Courtesy of the artist

④テーマ展示会場(当館第2展示室)

第2展示室「地球と生命の歴史」の展示ケース上部のスペースに、田中秀介氏の作品がならんで展示されます。



大阪市立自然史博物館 第2展示室

### Ⅲ. 関連行事

#### 【テーマ展示「田中秀介展:絵をくぐる大阪市立自然史博物館」開催記念シンポジウム】

##### ■「自然史博物館で絵画を展示すること」

自然史博物館は自然史科学に関する展示や標本を通じて、市民の好奇心や知識欲を満たそうとしている。その体験や経験といった、数値的に測れないものを、最も純粋に伝えられるのが、美術の「強み」といえる。美術作家の眼を通して見た自然史博物館の魅力はどのようなものであるか。逆にそれは自然史博物館から見るとどのような意味を持つのか。様々な立場から、美術作品を自然史博物館で展示する意義とその将来への展望を議論する。

- 日 時:11月27日(日) 午後2時～午後3時30分
- 実施形式:対面による講演会およびインターネットによる配信行事(ハイブリッド開催)
- 登壇者:田中秀介氏(画家)
  - 青木加苗氏(和歌山県立近代美術館)
  - 佐久間大輔氏(大阪市立自然史博物館)
- 会 場:大阪市立自然史博物館 講堂(YouTubeを使った同時配信も行います)
- 定 員:講堂での聴講:170名(定員を超えた場合は抽選)
- 対 象:講堂での聴講:どなたでも参加できます(小学生以下は保護者同伴)
  - ネット配信:インターネットに接続できる方
- 申込方法:講堂での聴講には申込が必要です。大阪市立自然史博物館ホームページから申込みます。電子メール(gyouji@mus-nh.city.osaka.jp)または往復ハガキで申込み場合は、行事名「自然史博物館で絵画を展示すること」、住所、電話番号、返信用の宛名、参加者全員の名前・年齢を書いて、大阪市立自然史博物館普及係までお申込みください。抽選の結果や参加方法などは返信でお知らせします。
- 申込締切日:11月18日(金)
- 配信・接続情報:
  - 【配信方法】YouTubeを使った配信も予定しています。インターネット環境に接続することができるパソコン、スマホなどがあれば、ソフトなどをダウンロードする必要はありません。ネット接続できるパソコン、スマホは各自でご用意ください。
  - 【接続方法】YouTubeの「大阪市立自然史博物館」チャンネル(<https://www.youtube.com/c/大阪市立自然史博物館/>)にアクセスして表題の番組をクリックしてください。開始時間になれば始まります。番組を見つけられない場合はYouTubeの検索ボックスに表題名を入れて検索してください。
- 参加費:無料(博物館での聴講の場合は博物館入館料が必要)
- その他:
  - ・12月11日(日)まで見逃し配信を行います。同時配信を見られない方はご覧ください。
  - ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等によっては、ネット配信のみの実施に変更する可能性があります。
- 担当者:第四紀研究室 中条

## 【テーマ展示「田中秀介展:絵をくぐる大阪市立自然史博物館」ギャラリートーク】

### ■「ギャラリートーク in ナイトミュージアム」

夜の自然史博物館に今回展示する作品の作家である田中秀介氏を招いて、作品に対する思いや狙いについて語っていただきます。夜の展示室と絵画のコラボレーションを楽しんでみませんか？

- 日時:10月28日(金)、11月11日(金)、12月2日(金) 午後7時～8時
- 場所:大阪市立自然史博物館 本館1階 第2展示室
- 定員:各回20名(定員を超えた場合は抽選)
- 対象:どなたでも参加できます(小学生以下は保護者同伴)
- 申込方法:参加には申込が必要です。大阪市立自然史博物館ホームページから申込めます。電子メール(gyouji@mus-nh.city.osaka.jp)または往復ハガキで申込む場合は、行事名「ギャラリートーク in ナイトミュージアム」、住所、電話番号、返信用の宛名、参加者全員の名前・年齢を書いて、大阪市立自然史博物館普及係までお申込みください。抽選の結果や参加方法などは返信でお知らせします。
- 申込締切日:
  - 10月28日分:10月21日(金)
  - 11月11日分:11月4日(金)
  - 12月2日分:11月25日(金)
- 参加費:無料
- その他:新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況等によっては、中止する場合があります。
- 担当者:第四紀研究室 中条

## ■広報に関する問合せ

大阪市立自然史博物館 総務課(広報担当:山上)

TEL:06-6697-6222 FAX:06-6697-6225 e-mail:k-yamagami@ocm.osaka